

仕事紹介の動画作成

ひらく、ここから。

仁愛女子短期大学

Jintan 60th Anniversary

仁愛女子短期大学
ホームページ



YouTube
「保育者の一日」



この事例のポイント

- ・ 保育職の職務内容や雰囲気が中高生に分かりやすく伝わるように、保育者(幼稚園教諭)の一日の流れを動画にしました。
- ・ YouTube動画として多くの人に視聴してもらえるように、実際の保育者によるアフレコや、保育者へのインタビューも織り交ぜました。さらに、再生回数が伸びるように、動画の長さや構成も考えて編集しました。

この取組を行った背景や目的

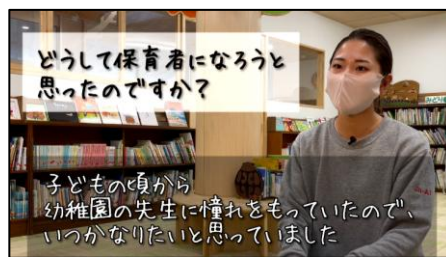
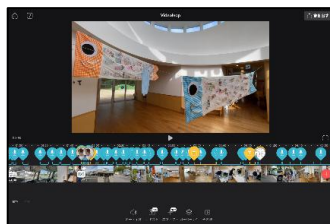
保育者の職務内容とその魅力について中高生が知る機会はそれほど多くありません。そこで、まずは身近にあるスマートフォンなどで情報を得ることができるよう、保育者の一日の流れをYouTube動画としてまとめました。YouTubeコンテンツなので、高校説明会などで映像の一部を上映するのも簡単ですし、養成課程の学生向けに授業内の課題等で視聴を促すこともできます。

実施した内容① 打ち合わせ・撮影・編集

対象:---

方法:同キャンパス内にある附属幼稚園と事前打ち合わせをしたうえで指定日に撮影をし、その後、編集ソフトを使って動画にしました。

内容:実際の保育活動を撮影していくことになるので、撮り直しなどはできません。そこでスマートフォンなどのカメラ2台を用意し、子どもが生活している時間帯は撮影を続けました。撮りためたデータを動画編集ソフトで編集するとともに、後日撮影した風景ショットやインタビュー動画なども盛り込んで、1本の動画にしていきました。最後に、動画に合わせたアフレコを収録して完成です。



実施した内容② YouTubeでの公開

対象:保育職を志望する中高生、そのほか動画に興味がある全世界の人々

方法:編集した動画(前編8分、後編13分)を大学公式YouTubeチャンネルにアップロードし公開しました。

内容:多く視聴してもらえるように、YouTubeチャンネルのレイアウトを工夫したほか、サムネイル画像の作成、ハッシュタグの付記などもしました。また定期的にYouTubeアナリティクスもチェックし、インプレッション、視聴維持率、視聴者属性の確認などをして今後の動画作りの参考にしました。



実施した内容③ 高校説明会等での紹介

対象: 保育職を志望する中高生

方法: 今回作成したYouTube動画へリンクできるQRコードを付した「周知チラシ」を印刷し、高校説明会などの機会に配布しています。

内容: YouTubeやInstagramのコンテンツは、中高生の手元のスマートフォンにおすすめされて表示されなければなかなか視聴にはつながりません。そこで、紙媒体として「周知チラシ」を配布することで少しでも多くの視聴につながるようになっています。



実践するためのヒント

○成功や継続するためのポイントや要因

・保育職の何を映像化するか

何が魅力かを共有し、その場面が撮影できるように計画します。

・見てもらえるコンテンツ制作

サムネイル画像の工夫(クリック率アップ、インプレッション向上)、動画のメリハリを意識した編集(視聴維持率アップ)、内容構成の検討(誰に何を伝える内容か:視聴者属性)などが重要になってきます。

・QRコードなどで動画周知

動画周知のチラシなどを併用して、対象者の手に届くようにします。

○実施体制について

- ・学内組織として設置されていた「ブランディング推進室」(作成当時)が中心となり、入学・地域支援課と連携しながら計画を進めていきました。

○今後の取り組みの方向性

- ・「福井県保育連携協議会」ポータルサイト「ふく保育」にて、動画へのリンクを掲載
- ・「保育者の一日」動画の第二弾、第三弾の作成